

2006 年度

科目名 異文化コミュニケーションⅡ	対象学科・学年 文学部日文2 回生	担当者 中村 雅司
授業テーマ コミュニケーション手段としての情報ネットワークの意義を理解し、シミュレーションを行う。		
授業の概要と目標 情報科学・情報通信技術的な見地からネットワークについて学びます。具体的には、情報ネットワークの現状について学習した後、ネットワークに関する技術的な演習を行いながら、仮想コミュニティを設立し、その基盤となる情報ネットワークの構築のシミュレーションを行います。仮想コミュニティを運営するためには、受講者の積極的な参加を必要とします。		
評価方法 授業への参加の程度、および学年末のレポートにより評価を行います。		
テキスト 適宜資料を配付します。	著者	出版社
参考書 特にありません。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 【スケジュール】 1. 情報ネットワークの現状 LAN、インターネットなどの技術や応用例の紹介 2. 情報ネットワークの分析 情報ネットワークの管理や運用に関する分析 3. 通信プロトコル(1) プロトコルとは何か？ 4. 通信プロトコル(2) ネットワーク通信をするための技術的側面の紹介(2) 5. 情報アーキテクチャ(1) 各種情報ネットワークのアーキテクチャの把握 6. 情報アーキテクチャ(2) 情報アーキテクチャの計画と構築の演習 7. 仮想コミュニティ構築 (1) 仮想コミュニティ設立に向けた計画 8. 仮想コミュニティ構築 (2) 仮想コミュニティ運営のための情報アーキテクチャの構築 9. 情報ネットワーク演習 (1) Web コンテンツの作成(1) 10. 情報ネットワーク演習 (2) Web コンテンツの作成(2) 11. 情報ネットワーク演習 (3) 情報アーキテクチャの再検討 12. 情報ネットワーク演習 (4) Web サイトの構築 13. 情報ネットワーク演習 (5) 問題点の洗い出しと、その解決のための検討 14. 情報ネットワーク演習 (6) Web サイトの再構築 15. 情報ネットワーク演習 (7) 構築した Web サイトによるコミュニティ運営のシミュレーション 【注意事項】 この授業は、前半は講義形式、後半はパソコンを用いた演習になります。両方とも欠席すると後の受講に支障をきたすことがあります。くれぐれも欠席しないように注意してください。 【使用するソフトウェア】 Web ブラウザ (Internet Explorer)、秀丸エディタ		